食品特許にフォーカスし、【特許の基礎知識】【基礎情報を得るための特許調査と特許情報活用の知識】【特許（知財）やその情報を研究開発や事業開発・運営に生かすための知識】を講師の経験や事例を挙げて平易な言葉で解説します。

食品特許の調査・分析と出願戦略（研究開発／事業開発への活用ポイント）

講師： 中谷技術士事務所 技術士（農業部門・農芸化学/食品化学） 中谷 明浩 氏

経歴：1993 年から㈱J-オイルミルズにて生産技術、研究開発、商品開発、知的財産部門を経験。知的財産部門では、発明の発掘と権利化、ノウハウ保護、特許情報分析、ライセンス・契約、係争対応に携わる。 ※同社在職 25 年
2018 年９月～ 中谷技術士事務所を開業し、食品技術・特許情報コンサルタントとして活動中。

●日 時 2019 年６月 12 日（水） 10：00～17：00（講義：約６時間）
●会 場 テックデザイン会議室（東京 門前仲町駅）or リファレンス西新宿（東京 新宿駅）等
●受講料 １名 29,980 円（税込/テキスト付） ※お手数ですが、会場については受講票・ＨＰでご確認ください。

1. はじめに
1.1. 本講座の目的
1.2. 食品特許を取り巻く環境
1.3. 食品と特許
1.4. 今後の食品系研究者・技術者と特許のありかた
1.5. 使用する用語の説明
2. 特許の基礎知識
2.1. 知的財産権の中の特許
2.2. 特許の目的
2.3. 発明とは
2.4. 特許権の及ぶ範囲
2.5. 特許の効果と影響
2.6. 出願から権利化まで
2.7. 特許として認められるための要件
2.8. 特許明細書作成のためのポイント
2.9. 特許に係る費用
3. 特許調査
3.1. 特許調査の目的
3.2. 特許調査の重要性
3.3. 特許調査に必要な知識
3.4. 特許調査の種類
3.5. 特許調査に用いるツール
3.6. データベース：J-プラットフォームの使い方と特許調査
3.7. データベース：Espacenet の活用
3.8. 海外特許庁データベースの紹介
3.9. 非特許文献調査に用いるツール
4. 特許情報の活用
4.1. 特許情報とは
4.2. 特許情報で何が分かるのか
4.3. 特許情報で何ができるのか
4.4. 特許情報を分析する上でのポイント
4.5. 特許マップの活用例
5. 発明発掘のポイント
5.1. 研究開発者・技術者の考え方の特徴
5.2. 特許（知財）部員の考え方
5.3. 発明発掘活動
5.4. 特許化へのポイント
6. ノウハウ保護
6.1. ノウハウとは
6.2. ノウハウ保護の重要性
6.3. ノウハウ保護か特許出願か
6.4. ノウハウ保護の具体的方法
7. 第三者出願・特許への対応ポイント
7.1. 該当と疑われる第三者出願・特許を発見したら
7.2. 該当性の評価
7.3. 第三者「出願」に該当の疑いがある場合
7.4. 第三者「特許」に該当の疑いがある場合
7.5. 第三者特許対応フロー
8. 特許（知財）戦略
8.1. 特許（知財）戦略とは
8.2. 三位一体の知財戦略
8.3. IP ランドスケープとは
8.4. 特許情報分析（特許マップ）と戦略
8.5. 特許（知財）戦略の実務的方法
9. 最後に

＜習得知識＞

1. 研究開発者、技術者、開発部門特許担当者、事業企画担当者、新任の知的財産部員に必要な特許実務の基礎知識
2. 円滑かつ有効的な研究開発活動のための特許調査、特許情報活用の知識
3. 事業・プロジェクト戦略立案・運営に必要な特許（知財）戦略と実務の知識

＜講師の言葉＞

本講座は食品系の研究開発・技術者とその特許担当者、事業企画部員、新任の知的財産部員の特許経験レベル初級～初中級の方を対象といたしました。初めに、【①実務上必要な特許の基礎知識】次に、【②実務に必要な基礎情報を得るための特許調査と特許情報活用の知識】最後に、【③特許（知財）やその情報を研究開発や事業開発・運営に生かすための知識】の大きく三つの柱で食品特許の全体像を解説いたします。

演者は企業研究開発部門である研究所の特許担当者を経て、知的財産部門で専門的な実務を積みました。その経験から開発現場に必要な特許実務を精査して構成しています。各項目それぞれが奥深い分野で、短時間ではお話尽くせないところもあるのですが、本講座が特許実務への「道しるべ」として、今後の実務において活用でき、さらに必要に応じて実務と知識を深化することができるようにお導きいたします。

＜お申込み要項＞

申込用紙 講習会申込:『2019/6/12 食品特許の調査・分析と出願戦略（研究開発／事業開発への活用ポイント）』

下記に必要事項をご記入の上、FAX にてお申込みください（※は必須です）

FAX:03-6261-7924

会社名※			
所在地※ （受講票等の送付先）	〒		
参加者 1			
氏名※		TEL※	
		FAX	
所属※		役職	
Email	（リマインドメールなどお送りしますので、なるべくご記入ください）		
会員登録	□登録する　□登録しない　（登録料・会費は掛かりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）		
参加者 2			
氏名※		TEL※	
		FAX	
所属※		役職	
Email	（リマインドメールなどお送りしますので、なるべくご記入ください）		
会員登録	□登録する　□登録しない　（登録料・会費は掛かりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）		
備考			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX 03-6261-7924	本用紙の申込欄に必要事項をご記入の上，送信ください
B	E-mail entry@tech-d.jp	【社名】,【所属部署名】,【受講者氏名】,【所在地】,【電話番号】,【FAX 番号】, 【E-mail アドレス】をご記入の上，送信ください
C	HP https://www.tech-d.jp/	【申込フォーム】をクリックし，必要事項をご記入ください

② お申込受付後，受付完了のご連絡（メールまたはお電話）を致します

③ 受講票・請求書をお送り致します

＜注意＞

① お申込後１週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は，お手数ですが，弊社までご連絡ください

② 開催日の７日前以内のキャンセルは，お受け致しかねます．必要に応じ代理の方のご出席をお願い致します

お支払について

＜期日＞

① 受講料は，講習会開催日の**翌月末日**までにお支払いください

※ 経理の都合上，期日までに間に合わない場合は，対応致しますのでご一報ください

＜方法＞

① 銀行振込にて，下記の口座へお振込みください．なお，振込手数料は御社にてご負担願います

※ 講習会当日に現金でのお支払も承りますが，領収書等の準備がありますので，事前のご連絡をお願い致します

振込先銀行	支店	口座番号	名義
三井住友銀行	多摩センター支店(909)	（普）0973522	株式会社テックデザイン

主　催 申込・問合先	名　称	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住　所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電　話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込）/ info@tech-d.jp（問合）		